



要点は、次のようになります。

- ・副会長の任期を2年と決める。
(会長の任期は特に決めない。)
- ・1・3・5年生になる学年の保護者から副会長を1人ずつ選出。(ただし、この制度を導入する最初の年には全学年から1人ずつ選出する。)
- ・副会長はこれまで5名だったが、6名となる。
- ・監査はこれまで2名だったが、1名とする。
(本部役員総数は今までと同じ、あるいは1名増)
- ・監査も2年任期とする。学年にはこだわらずに選出し、会長・副会長をサポートする。
- ・本部役員をした場合、子供一人について在校中の他のPTA役員を免除できると決める。

任期2年制のメリットとデメリットを考えてみましょう



各学年からは2年に一度、6年間で3人の本部役員を選出すればよいことになる。

全体では、1年に3人の本部役員を選出すればよいことになり、比較的人選が楽になる。

任期が明確なため、比較的安心して役を引き受けることができる。

毎年、メンバーの半分は前年度の経験者なので、継続している課題の解決がしやすくなる。

また、半分は前年の役員経験がないので、新しい視点から課題を見ることができるといえる。

役員経験の1年目には、自分の仕事をサポートしてくれるメンバーが確実にいる。

2年目は経験を通して課題に対して建設的な取り組みができる。



これまで副会長を出していなかった1年生からも出してもらう必要がある。

2年続けて役員をしなければならぬという心理的負担感がある。

いかがでしょうか。もちろん、デメリットもありますが、いろんなメリットが考えられます。今よりも活動しやすくなるのではないのでしょうか？実際に近隣にも2年制を採用しているPTAがあるそうです！そもそもPTA本部とは、学校と保護者と地域の間を結ぶパイプのようなもの。本部役員をすると先生方のお考えや、学校の様子がよく分かりますし、地域の方とのつながりもできます。是非ともいろんな方に、気軽にやっていただきたいと思うのです。



意向調査アンケートを実施します！

PTA本部役員任期2年制等について、この本部会だよりと同時に、全保護者対象に意向調査アンケートを配布しております。とても重要なアンケートになります。どうぞご意見をお聞かせください。

アンケートをもとに、再度本部会にて内容を検討しなおし、そして今年度中には臨時総会を開いて皆様のご意見をまとめ、次年度の方向性を決定したいと考えています。

お忙しい中申し訳ありませんが、皆さんの率直なご意見をお待ちしております。



2年目イチ役員独り言

現在のPTA本部役員は任期に規定はなく、一度引き受けたらなかなか辞められない、ずっと同じ方がやってるイメージが強いんです。それは…実際にやってみてわかったこと。本部役員の活動って、年間事と一年ではまとまらない課題もあり、次年度に持ち越し議題も少なくありません。何事も初めてで、あつという間に一年が過ぎた感じで役員の仕事や内容がわかってくる時は年度が終わるころ。課題を残したまま途中で抜けるのは心苦しい…一年では何もお役に立てなかったな…次の役員決めもなかなか決まらないだろうし…他の本部役員さんも次年度もされるのかな…新しい役員さんばかりだと次年度は大変だろう…なんて考えて、また次の年も…となってぬけられなかったりするのかなと。任期をきっちり決めておけば気分も楽。仕事を持って、家のことも育児もやらなくちゃいけない。でも活動や集まりに参加出来ないときはみなさんにお願いして、楽しく本部役員をすることができています。